

特別報告

原稿募集します

募集期間 2024年12月16日(月)～2025年1月31日(金)

第20巻特別報告のテーマ

「健康相談活動学を実践に活かす」

一般社団法人 日本健康相談活動学会は2005年に設立して以来、設立20周年を迎えました。第20巻は記念すべき特別巻であることや、2023年に本学会より「健康相談活動学－実践から理論、そして学問へ－」が発刊されたことを受け、特別報告のテーマを「健康相談活動学の学問構築のこれまでとこれから」としました。第1号のテーマは「健康相談活動学の学問構築への軌跡と展望」として、健康相談活動学の学問構築にご尽力いただいた先生方に、これまでの軌跡と学問構築後の展望について、原稿を執筆していただいています。

第2号では、学問構築の本質が学校現場あるいは養成教育現場で具現化されていることに関して、現職の立場から具体的場面を提示しながら述べていただき、健康相談活動学が今後の活動にどのような影響を及ぼすことが期待されるのか、実践にどう活かしていきたいと考えるのかについて原稿を依頼します。

多数のご応募をお待ちしています。

募集原稿

A4版、文字サイズ9フォント、横書き2段組で、図及び表を含めて3～5頁です。原稿の締め切りは2025年5月31日(土)で、査読付きです。

投稿論文とは異なり、厳重な査読はいたしません。執筆者間の調整や原稿全体の体裁、テーマとの一貫性を鑑み、編集委員から再度、執筆内容及び分量について修正の検討をいただく可能性があります。

募集方法

学会ホームページ内の「特別報告原稿応募シート」をダウンロードし、特別報告の概要(600文字程度)等を記載し、メール添付で、件名を「特別報告応募」とし、編集委員会までお送りください。

2月初旬に編集委員会で執筆者を3～4名程度決定し、個別に結果をご報告します。



【お問い合わせ 応募先】

一般社団法人日本健康相談活動学会

編集委員会 委員長 鎌塚優子 edit@jahca.org